



増税反対の署名次々と 大きな運動で必ずストップへ

民主党政権による消費税大増税と社会保障の「一体改革」の問題が通常国会の最大の焦点になっていく。一時間弱の間に54筆の署名が寄せられました。

道で「消費税10%へのアップと社会保障の切捨て中止を求める請願」署名活動を行いました。道行く市民の関心は高まっています。



この宣伝には、共産党から市会議員団のほか、おりぐち勲府政対策委員長、野口前議員も参加しました。



最大の焦点
道行く市民の関心は高まっています。

「消費税
廃止枚方連
絡会」では、
1月24日、
市役所前緑
を口にしたがらペンをに

「寒い季節にふところまで寒くなってしまう、（暮らしは）どうなっていくのか」と怒りと不安



“がれき”の受け入れ、焼却処理は行わず 平日本町に発生した災害廃棄物受け入れに関する署名を採す 枚方市

枚方市は、大阪府の「指針」をふまえた上で東日本大震災で生じた災害廃棄物の受け入れに関する考え方を示しました。

1月24日に市会議員団へ報告がありました。内容は以下のとおりです。

その理由と根拠
市の東部清掃工場と穂谷川清掃工場が府の指針による処理施設の基準にあわないため。

「焼却灰のみを溶解する灰溶融炉」については、災害廃棄物の処理には用いない」との指針に対して、東部工場は「焼却灰のみを溶解する灰溶融炉」である。被災地の早期復興に向けて、市は今後も可能な支援方法の検討を続ける。

枚方市は、大阪府の「指針」をふまえた上で東日本大震災で生じた災害廃棄物の受け入れに関する考え方を示しました。

1月24日に市会議員団へ報告がありました。内容は以下のとおりです。

その理由と根拠
市の東部清掃工場と穂谷川清掃工場が府の指針による処理施設の基準にあわないため。

「焼却灰のみを溶解する灰溶融炉」については、災害廃棄物の処理には用いない」との指針に対して、東部工場は「焼却灰のみを溶解する灰溶融炉」である。被災地の早期復興に向けて、市は今後も可能な支援方法の検討を続ける。

議会レポート

各委員協議会と市長の市政運営方針

2月14日（火）文教委員協議会
2月15日（水）厚生委員協議会
2月16日（木）総務委員協議会
2月17日（金）建設委員協議会
開会時間は午前10時からです。
2月27日から3月議会が始まります。
初日に、市長の市政運営方針が示されます。

おりぐち勲府政対策委員長



消費税増税が最大の焦点となる通常国会が始まりました。15年前、税率が3%から5%に引き上げられ、日本経済は大不況に突入。当時は医療大改悪とセットで9兆円の国民負担増でした。

今回は「消費税増税と社会保障の一体改革」で16兆円の負担増、景気と経済に大打撃を及ぼすことは火を見るより明らかです。各紙の世論調査では「社会保障のための増税」という注釈つきでも、増税反対が賛成を大きく上回っています。この声に応え、一体改悪ストップへ力を合わせましょう。

府営住宅募集しています

申込み期間は1月25日～2月8日
(申込み用紙あります)

一般あき家	福祉世帯向け	新婚・子育て世帯向け
牧野北 1	牧野北・高田 各1	牧野北 1
招提 2	招提 2	津田第二 2
高田・津田第二 各1	津田第二 2	三栗 1
船橋 2	樋上 2	東牧野 1
東牧野・津田山手 各1	船橋 2	
	津田山手 1	

他にも、高齢者用改善住宅、若者向けなどあります。詳しくは党事務所・議員団まで